

仙台北部道路全線・富谷ICが開通して ～開通直後、年末年始の交通利用状況に関する速報～

国土交通省東北地方整備局と東日本高速道路(株)東北支社が共同で事業を進めてきました仙台北部道路の富谷IC(インターチェンジ)が平成25年12月22日に開通しました。

この度、開通後の交通状況をとりましたのでお知らせします。

■仙台北部道路の各区間における交通量は、富谷JCT～富谷ICで約1,800台、既開通区間で昨年同時期に対して約1.2倍～1.3倍となっています。

区 間	開通前	開通後	備考
富谷JCT～富谷IC	—	1,800台/日	←今回開通区間
利府しらかし台IC～富谷JCT	14,500台/日	18,600台/日	(約1.3倍)
利府JCT～利府しらかし台IC	14,000台/日	16,800台/日	(約1.2倍)

<開通前：H24.12.25～28(平日)の平均値 開通後：H25.12.24～27(平日)の平均値>

※開通後の交通量は速報値。

○富谷ICから東北自動車道への流入、また東北自動車道から富谷ICへの流出は出来ませんので走行にあたってはご注意願います。

(お問い合わせ先)

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

調査第二課長 まつばら 松原 よういち 陽一 TEL: 022-248-4131(内線451)

東日本高速道路(株)東北支社 仙台工事事務所(受付時間/平日9:00～17:25)

工務課長 さと 藤 のぶあき 信昭 TEL: 022-248-4552(直通)

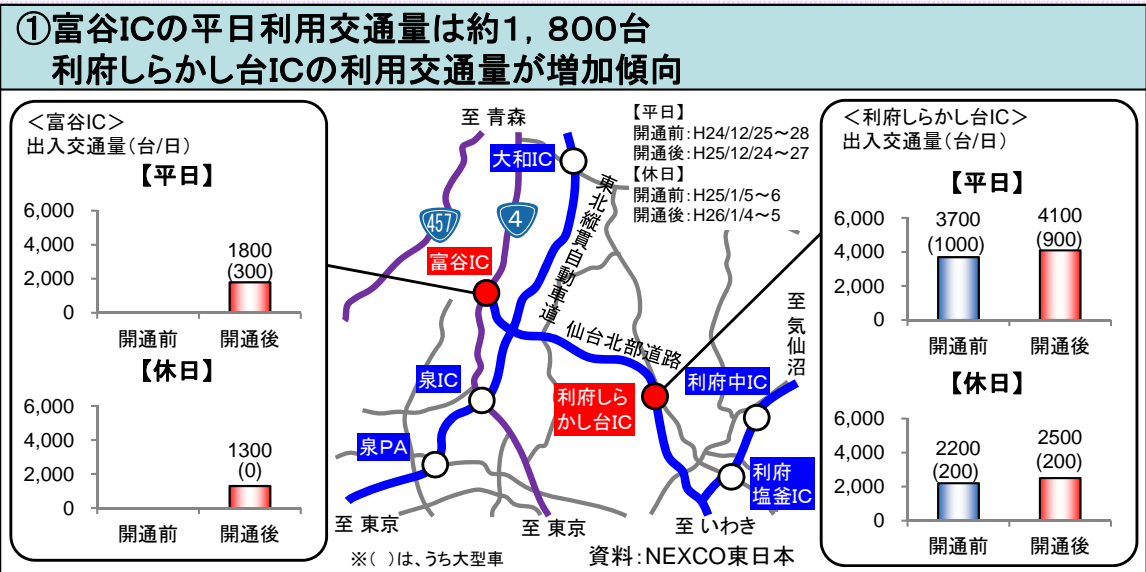
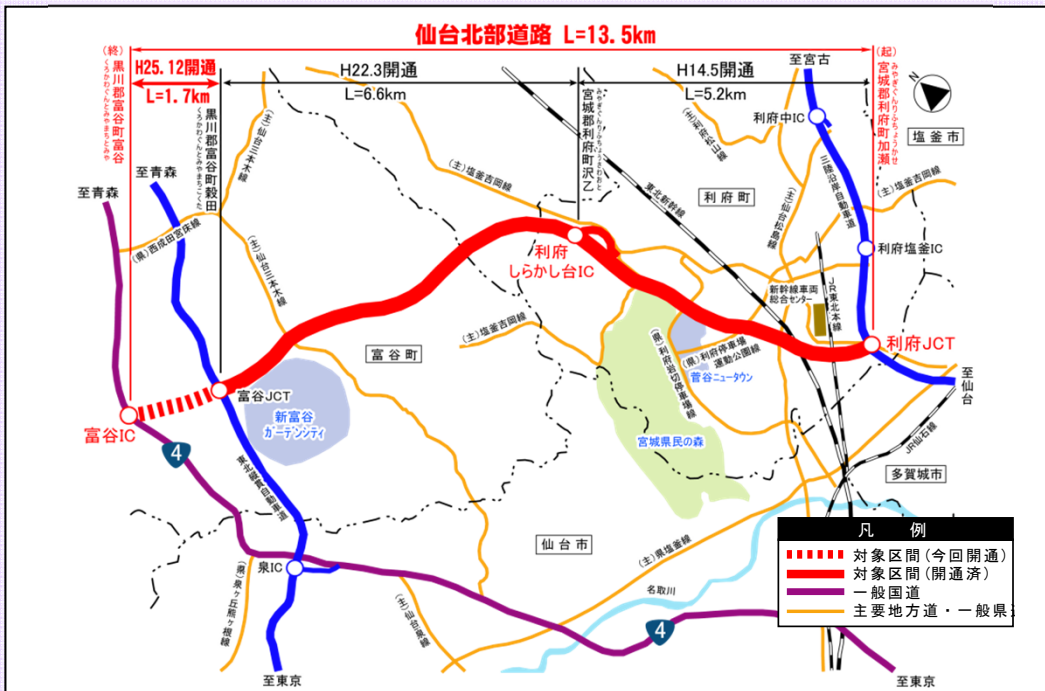
※本資料については、宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、東北専門記者会にお配りしています。

【開通直後】仙台北部道路

仙台北部道路全線・富谷ICが開通して

(平成25年12月22日開通)

- ①富谷ICの平日利用交通量は約1,800台 (大型車両が約300台利用)
- ②既開通区間の交通量が増加



- ### 仙台北部道路の概要
- ・事業期間 : 平成5年度～平成25年度
 - ・総事業費 : 1,184億円
 - ・延長 : 13.5km(うち1.7kmは平成25年度に開通)
 - ・幅員 : 23.5m